# 平成９年度予算 一般会計387億5千700万円のあらまし

**平成9年度の当初予算が第1回定例市議会で成立しました。市財政の中心となる一般会計予算額は387億5千700万円で、前年度に比べ41億5千900万円の減となり、マイナス9・69％です。さらに、特別会計と水道事業会計を含めた総予算額は635億8千431万9千円で、9・28％の減少です。ここでは、主に一般会計の内容を歳入歳出別にお知らせします。**

## 歳入

### 市税の伸び率、景気を反映し微増

歳入とは、市の財源として入ってくるお金のことを言います。図1はその内訳を表したものです。歳入では、市税が半分以上を占めており、景気を反映し、1・4％のわずかな伸びとなっています。続いて多いのが市債ですが、これは国などから借りているお金のことで、各種の建設事業などの財源となります。市債は、前年度比で42・3％の減となっています。次に、国庫支出金ですが、市が行う事業などに対して国から交付されるお金のことを言います。次の繰入金は、これまで市が積み立ててきたお金（基金と言います）のことで、いろいろな事業に対して活用されます。続いて、県支出金、諸収入、使用料及び手数料、地方譲与税などとなっています。

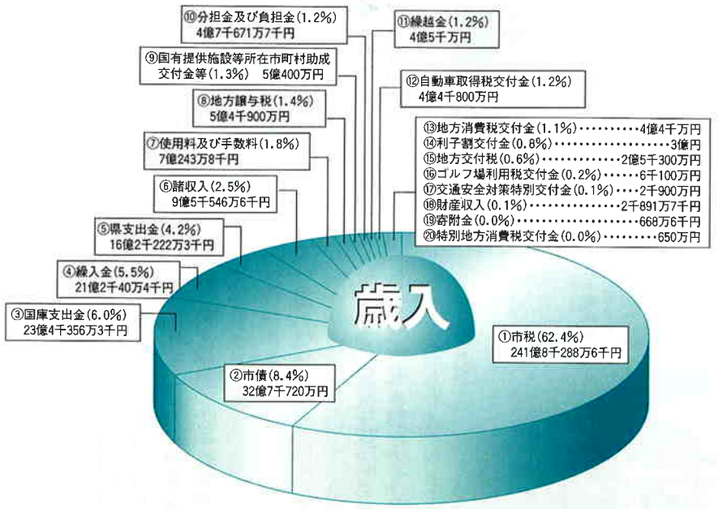


図１　歳入総額387億5千700万円（100％）

平成9年度一般会計・特別会計予算一覧　（単位：千円）

| 区分 | | 平成9年度予算額 | 平成8年度予算額 | 比較 金額 | 比較 増減率(%) |
|---|---|---|---|---|---|
| 一般会計 | | 38,757,000 | 42,916,000 | △4,159,000 | △9.69 |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 6,890,103 | 6,442,325 | 447,778 | 6.95 |
| | 下水道事業 | 4,660,312 | 6,449,492 | △1,789,180 | △27.74 |
| | 文化及び産業功労者等奨励事業 | 2,092 | 3,196 | △1,104 | △34.54 |
| | 老人保健 | 7,776,979 | 6,994,537 | 782,442 | 11.19 |
| | 狭山都市計画事業上広瀬土地区画整理事業 | 535,103 | 1,155,103 | △620,000 | △53.67 |
| | 狭山都市計画事業狭山市駅東口土地区画整理事業 | 215,101 | 264,101 | △49,000 | △18.55 |
| | 計 | 20,079,690 | 21,308,754 | △1,229,064 | △5.77 |
| 水道事業会計 | | 4,747,629 | 5,862,661 | △1,115,032 | △19.02 |
| 合計 | | 63,584,319 | 70,087,415 | △6,503,096 | △9.28 |

## 重点施策の主な予算

①調和のとれたまちをめざして
◆狭山市駅西口周辺整備事業2千500万円◆狭山市駅東口土地区画整理事業1億61万2千円◆入曽駅東口地区整備事業200万円◆上広瀬土地区画整理事業3億4千861万8千円◆都市計画道路整備事業5億4千137万8千円◆一般市道整備事業7億6千万円◆放置自転車対策事業1千118万円◆第5期水道施設拡張事業2億7千12万9千円◆水道配水管改良事業2千678万6千円◆公共下水道（汚水）整備事業13億9千470万3千円◆公共下水道（雨水）整備事業3億9千972万3千円◆都市計画マスタープランの策定1千万円◆新市街地整備基本方針等検討調査500万円◆住居表示整備事業450万円◆水洗化の促進9千583万8千円

②快適で安全なまちをめざして
◆入間川河川敷公園緑地整備事業5千500万円◆街区公園整備事業800万円◆智光山公園管理施設整備事業2千620万円◆緑地保全推進事業1億6千640万6千円◆入曽多目的広場（調節池）整備事業4億8845万3千円◆いっ水対策事業2億7千25万円◆高齢者向けケア付き住宅整備事業600万円◆清掃センター余熱利用施設（仮称）整備事業1千341万4千円◆消防本部庁舎建替事業7億2千132万9千円◆消防訓練施設整備事業4億4千655万円◆消防機械整備事業1千240万円◆高規格救急自動車導入事業3千679万7千円◆消防団拠点施設整備事業4千20万2千円◆防災無線難聴地域対策事業5千300万円◆環境基本計画の策定803万4千円◆緑の基本計画の策定1千200万円◆古紙・古布収集事業3千277万3千円◆ペットボトル試行収集事業224万8千円◆リサイクル品の展示・譲渡業務の土曜日実施404万1千円◆し尿等処理業者合理化促進助成事業5千万円

③健康で生きがいのあるまちをめざして
◆特別養護老人ホーム等整備事業1億3千380万8千円◆第3老人福祉センター（仮称）整備事業1千814万5千円◆福祉作業所デイケアセンターあおぞらへのハンディキャプ導入400万円◆健康づくりの推進900万円◆保健予防の充実4億5千988万7千円◆在宅ケア事業の充実2千227万1千円◆第59回国民体育大会43万円◆シルバー成人式（仮称）事業220万円◆市民葬（仮称）1千54万円◆ホームヘルプサービス事業の充実1億7千136万円◆在宅老人デイサービス事業1億184万7千円◆在宅介護支援センター運営事業9千50万円◆高齢者公衆浴場助成事業50万円◆重度心身障害者福祉タクシー利用制度の拡充1千755万円◆精神薄弱者通所授産施設（分場）の開所による授産活動の充実1千318万4千円◆ハンディキャプ運行委託事業538万2千円◆青い実学園の定員増及び単独登園の支援1千662万6千円

④文化の香り高い人間性豊かなまちをめざして
◆校舎空調設備改修事業600万円◆柏原中学校特別教室建設事業6千830万円◆入間川小学校移転建替事業3億7千623万3千円◆西中学校体育棟建替事業6億5千163万5千円◆中学校教育用コンピュータ整備事業6千30万9千円◆生涯学習情報ネットワークシステム整備事業187万7千円◆中学校教育用コンピュータ整備事業3千345万3千円◆部活動指導員設置事業64万4千円◆さわやか相談室の拡充1千461万9千円◆不登校児等に対する適応指導教室の開設554万6千円◆公民館等の月曜開館860万2千円

⑤活力あふれる豊かなまちをめざして
◆ほ場整備事業3千818万6千円◆農道等整備事業9千562万5千円◆茶生産基盤整備事業980万円◆商店街環境整備事業1千万円◆ユースプラザ（仮称）改修事業450万円◆観光サイン等設置事業200万円◆財団法人勤労者福祉サービスセンターへの支援2千312万円

⑥心のかようふるさとをめざして
◆コミュニティ施設特別整備事業5千41万4千円◆統営市との姉妹都市交流の充実185万1千円◆新潟県津南町との友好都市交流及び市民保養施設の開設214万3千円◆中国杭州市との交流事業38万1千円◆人権教育推進事業200万円◆女性のための総合計画の推進156万1千円

⑦その他
◆水野市民サービスコーナーの設置471万2千円◆市民課窓口業務の充実





## 歳出

### 福祉の充実、余熱利用施設および消防本部庁舎の竣工など

歳出とは、市民皆さんのために使われるお金のことです。図2は、歳出を目的別に表しました。民生費が最も多く、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉などの充実を図ります。次に土木費ですが、道路の整備や公園の管理などに充てられます。続いて教育費は、教育用コンピュータの整備など教育環境の充実を図ります。次の衛生費は、健康推進やごみ処理、第二環境センターの余熱を利用した施設の建設などに充てられます。図3は歳出を性質別に表したもので、最も多いのは職員の給与などの人件費で、次に、主に建設事業などに要する投資的経費、物品購入や業務委託の物件費と続いています。図4－1・2は、市税と目的別歳出を市民一人当たりに換算したものです。市税は14万8千363円で前年度比2千136円の増。歳出は23万7千776円で2万5千375円の減です。

問い合わせ財政課へ内線339

図3
歳出の性質別内訳
（100％）

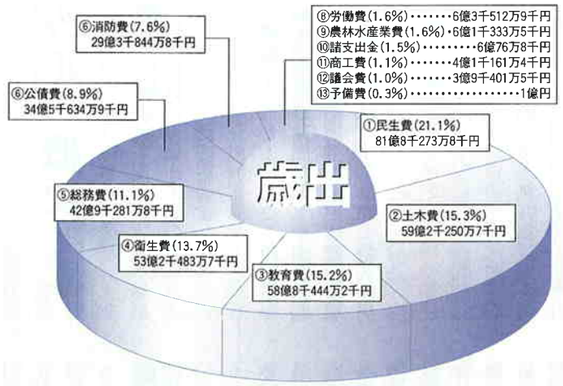


図２　歳出総額387億5千700万円（100％）

図4－1　市民一人が負担する市税

| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|
| 市民税 | 固定資産税 | 都市計画税 | 市たばこ税 | 軽自動車税 | 特別土地保有税 |
| 7万7千728円 | 5万8千186円 | 7千166円 | 4千288円 | 528円 | 467円 |

市税総額（市民一人当たり）14万8千363円

図4－2　市民一人に使われるお金

| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 民生費 | 土木費 | 教育費 | 衛生費 | 総務費 | 公債費 | 消防費 | その他 |
| 5万201円 | 3万6千335円 | 3万6千101円 | 3万2千668円 | 2万6千337円 | 2万1千205円 | 1万8千28円 | 1万6千901円 |

歳出合計（市民一人当たり）23万7千776円

※人口は、16万2千998人（平成9年1月1日現在）